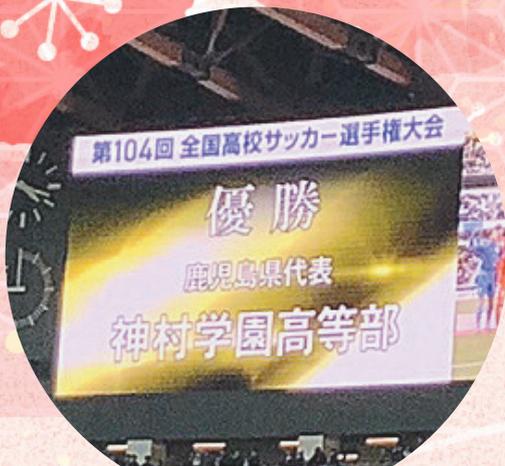


市議会だより

# いちき 串本野



上：第 104 回全国高等学校サッカー選手権大会優勝 (神村学園男子サッカー部)  
下：第 34 回全日本高等学校女子サッカー選手権大会準優勝 (神村学園女子サッカー部)

No.106  
2026.2.5

## 12 月定例会 (12 月 3 日～ 12 月 25 日)

- 特集・・・・・・・・・・・・ P2・3
- 9 人の議員が市政を問う ・ P4～9
- 条例の制定・改正・・・・ P10
- 補正予算の審査・・・・ P11・12
- 表決結果・・・・・・・・・・・・ P13
- 3 月定例会日程案・・・・ P14



# 『選挙の検証!』と『議員の挑戦!』

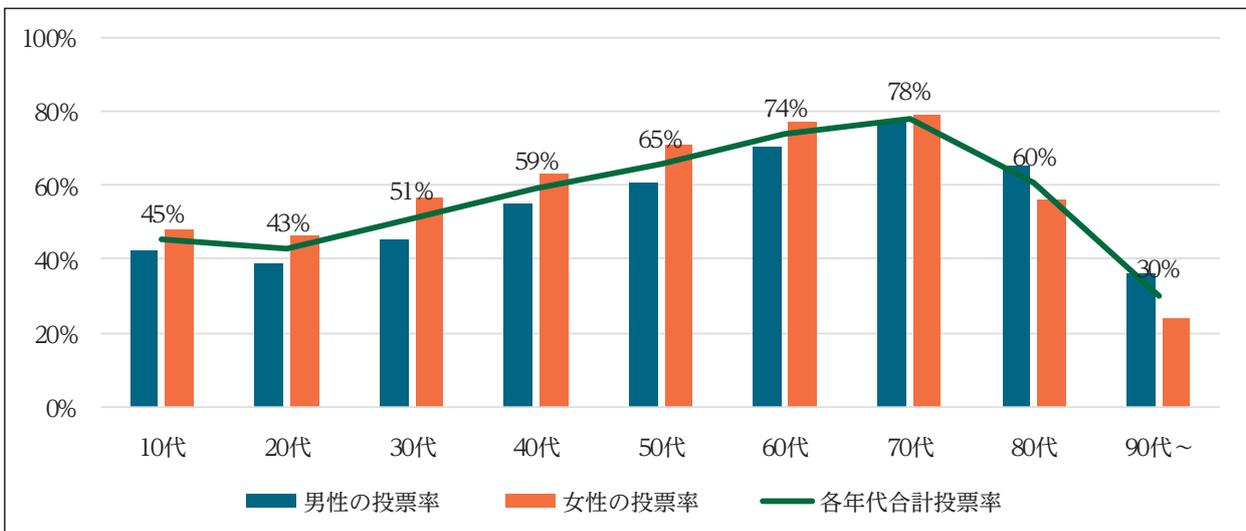
この度の改選結果を検証し、議員一丸となって前向きに取り組んでまいります。

昨年11月9日(日)に投開票の、いちき串木野市議会議員選挙は、前回4年前(令和3年)の投票率を、5.61ポイント下回る、**63.36%**となり、過去5回で最低の投票率という結果となりました。

男性が6.86ポイント・女性が4.5ポイントの減でしたが、**期日前投票は60.46%**と前回より5.82ポイント上回り、また、失格者は過去5回で最も少ない145人という結果などを真摯に受け止め、これからも『市民の負託に応える議会』として進化を続け、更に『魅力ある議会』をめざしてまいります。同時に、選挙の在り方等についても議論するタイミングです。

## ≪ 年代・男女別の投票率 ≫

※今回(令和7年)いちき串木野市議会議員選挙



## ≪ 議会力を向上させる 議員14名の矜持 ≫

改選後、議員14名体制でのスタート!! 各常任委員会〔総務・厚生&産業・教育〕は各7名での審査を進め、予算審査特別委員会(議長を除く)及び決算審査特別委員会(議長・監査役を除く)は、これまで通り全議員で審査します。

今回、市が進めている洋上風力発電事業に伴い、市議会として『洋上風力発電事業調査特別委員会』を設置し、全議員(議長を除く)で調査・研究に取り組んでまいります。



## 《 新人議員へのインタビュー 》

☆☆☆ 5名の新人議員が想いを語る ☆☆☆

### 【質問項目】

- ① 本市のお気に入りのスポットは？
- ② 市議会議員を志したキッカケは？
- ③ 地域の課題と取り組みたいことは？

にいたに ゆき  
**二井谷 友希** 議員  
32歳〔川北地区〕



- ① 喫茶店です。珈琲文化が根付き個性豊かな名店が身近にあることは、本市ならではの魅力だと感じています。
- ② 出産を機に、子どもの将来や社会の在り方に不安を抱いたことが原点です。憲法改正の議論に触れ、「新しい戦前」にしないために行動したいと考えるようになりました。移住後、市民の温かさと自然に惹かれ、この街で暮らし続け、子どもたちにより良い環境を渡したいとの思いから志しました。
- ③ 女性の生きづらさ解消や福祉の充実、若者・子ども・子育て世代の声を政策に反映すること、自然環境の保全と安全な街づくりに取り組みます。また、議会の見える化を進め、信頼される活動を目指します。

おくよし たくろう  
**奥吉 拓郎** 議員  
48歳〔中央地区〕



- ① 美しい海と歴史が調和する照島海岸・照島神社です。海風に当たり、波の音を聞きながらウォーキングするのが好きです。
- ② この美しい景観と自然環境を未来へ残したいという強い思いから、洋上風力発電計画を止めたいと考え、市議を志しました。
- ③ 地域の課題として、環境保全と安全な暮らしを支える地盤の強化が重要だと感じています。また、住民の声により確実に市政へ届く仕組みをつくり、誰もが安心して暮らせるまちづくりに取り組んでいきたいと考えています。

※ 並びは、上から議席番号の順番です。

にし みか  
**西 美香** 議員

57歳〔生福地区〕



- ① 生福・冠岳から見る星空（周りが暗いので、星がキレイに見えます）
- ② 農家の嫁として、母として、地域で暮らす一人として感じてきた「声が届きにくい現実」。現場の声を行政に届ける役割を、私が担いたいと思うようになり立候補しました。
- ③ 「少子化・子育て支援」「農業・一次産業の持続可能性」「高齢者が安心して暮らせる地域づくり」まず取り組みたいことは、高齢者・子育て世代・農家、それぞれの困りごとを聞き市政に反映させることです。

ふくやま しゅうじろう  
**福山 修司郎** 議員

65歳〔照島地区〕



- ① 白左エ門が丘（テレビ塔）
- ② 市役所を務めあげて、地区の方々と話を伺っている中で「もう少し視野を広げれば、1つでも市民の方々に対して、出来る事があるのでは」と思った瞬間です。
- ③ 今、本市に住まれている方々が少しでも安心して暮らせる環境整備や駅周辺の将来像について取り組んでいきたいです。

たけなか  
**竹中 ひかり** 議員

28歳〔大原地区〕



- ① 串木野小学校前の歩道橋
- ② 若者の政治参加の重要性を強く感じ、立候補を志しました。日常の中で「政治は難しい」「どうせ変わらない」と距離を置く声を聞いた時に、もったいなさともどかしさがありました。若い世代が安心して意見を出せる入口になり、市政を“自分ごと”にできる環境をつくりたいです。
- ③ 課題を一つに絞るのは難しいですが、まずは議会を身近に感じていただけるよう、声が届く仕組みづくりに取り組みたいです。次世代が挑戦したくなる、地域活動に参加したくなる街づくりも進めていきたいです。

# いちき串木野市政の ここが知りたい!!

## 一般 質問

※一般質問とは、議員が市の行財政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるもので、政策論争が行われています。

12月定例会の一般質問では、市政について9人の議員が28項目の質問をしました。質問・答弁の内容(5～9ページ)は、議員本人が要約しています。

※新型コロナウイルス・インフルエンザの感染拡大防止のため、一般質問の質問時間を  
**通常 45分 ⇒ 30分** に短縮しています。(市当局からの答弁時間は含みません。)

●一般質問の様子は、市のホームページで公開しています。動画の視聴はこちらから ⇒



### 12月11日(木)

は ま だ ひ さ し  
**濱田 尚** 議員(P5)

1. 市長の政治姿勢と公約実現について
2. 美しいまちの創造について
3. 原子力立地給付金等交付事業について
4. 道路行政について

は ら ぐ ち ま さ と し  
**原口 政敏** 議員(P5)

1. サルの被害対策について
2. 大里川の早期拡幅について
3. 沿岸漁業魚価の安定について
4. 自転車通学生について
5. 不登校対策について

ひ が し い く よ  
**東 育代** 議員(P6)

1. 市長マニフェストについて
2. スポーツ大会等の在り方について

お く よ し た く ろ う  
**奥吉 拓郎** 議員(P6)

1. 洋上風力発電について

え ぐ ち よ し こ  
**江口 祥子** 議員(P7)

1. 空き家対策について
2. プレミアム付商品券の発行について

### 12月12日(金)

よ し ど め り ょ う ぞ う  
**吉留 良三** 議員(P7)

1. 市長の2期目の政治姿勢について

に い た に ゆ き  
**二井谷 友希** 議員(P8)

1. 女性支援について
2. 串木野健康増進センターについて
3. 加齢性難聴の方への支援について
4. 訪問介護事業所について
5. 長崎鼻公園の再整備事業(リニューアル計画)について
6. 本市沖約5km圏内洋上風力発電計画について

に し だ の り と も  
**西田 憲智** 議員(P8)

1. 生活安定策と未来投資の推進について
2. 交通(自転車)について

ふ く だ き よ ひ ろ  
**福田 清宏** 議員(P9)

1. 高齢者の支援対策について
2. 空き地等の除草について
3. 公園の整備について
4. 案内板の設置について
5. 中国風庭園「冠嶽園」の改築について

### 議会を傍聴してみませんか

本会議や常任委員会等は原則として一般に公開されており、どなたでも傍聴できます。  
(12月定例会の傍聴は、延べ40人でした。) ※本会議中継は、こちらからご覧いただけます。⇒





瀧田 尚  
議員



[映像配信ページ]

## 2期目の最重要課題

### 人口減少対策とまちの魅力づくり

**問** 市長のマニフェストを市民と合意の下、推し進め、成果につなげるための体制づくりは。

**答** 職員一人ひとりが自らの役割に自信と誇りを持ち、意見を言いやすい環境づくりと、日々の誠実な姿勢と挑戦を後押しする組織風土により、市役所一丸となって施策を推進していきたい。

**問** 成果を得るには、国や県、民間との連携強化や政治力の構築も重要と思うが。

**答** 関係機関や政治力を含めて信頼関係を一つ一つ積み上

げて、組織として信頼できるまちとなるようにしたい。

### 美しいまちづくりの推進

#### 住民主体の美化活動を支援

**問** 道路や歩道なども経年劣化により、草木が繁茂し、景観を損なう状況にあるが、植栽の管理方法の抜本的な見直しが必要ではないか。

**答** 本市の街路樹は植栽され40年以上経過している。都度修繕で対応しており、横断歩道の近くでは低木を除去、また高木の更新を検討し、バリアフリー化も進めている。

**問** 空家は増加傾向で、対策が急務である。管理不全の空家への対策は。

**答** 市民からの苦情に速やかに対応し、所有者へ適切な管理を促している。また、相続登記義務化を活用し、管理責任を明確化し、

特定空家化することを未然に防ぐよう努力している。

**問** 物価高騰の中、解体補助金の増額を検討しては。

**答** 解体費の高騰を考慮し、限度額の見直しを行い、問題解決に向けた取組をさらに進めたい。

### 原子力立地給付金

#### 関係機関に要望

**問** 串木野地域に電気代3,000円の給付がある。概ね半径20km圏内の市来地域も対象となるような取組と、企業立地支援事業（F補助金）も対象になるよう努力すべきでは。

**答** 様々な機会を捉え、改善に向けて要望していく。

#### その他の質問

島内松原線、鳥居松線の整備



原口 政敏  
議員



[映像配信ページ]

### 猿捕獲用のわなの設置状況は

#### 専門家と検討後3月までに設置

**問** 猿の被害で市民が困っている。農作物の被害も発生している。9月議会で予算を可決したわなの設置状況は。また年間通じて捕獲できるようにしてはどうか。

**答** わなの設置に関しては、現在効果的に捕獲を進めるために専門家と検討しており、令和8年3月までには、川上地区と冠岳地区に設置予定である。また期間を限定せずに捕獲するとなると補助金のあり方等も含めて検討・調整が必要である。

### 大里川の早期拡幅を

#### 県が工事費を確保しながら進める

**問** 大里川拡幅について、早急な対策はできないか。

**答** 現在は工事の早期完成に向けて、事業主体である鹿児島県が、工事費用を確保しながら進めている。用地の取得状況に関しては、薩摩渡瀬橋から学校橋までの未契約5筆の土地について、状況整理など行いながら、準備ができ次第、交渉を行っていくとのこと。

### 魚価安定のために漁協に補助金を

#### 他の補助制度の拡充を検討

**問** 1年間通して魚価の相場を確認して、低いところは漁協に補助をすることはできないか。

**答** 市場の需給バランス、漁獲物のサイズ、鮮度によって値段がばらつくため難しい。直接的な支援ではないが、船底についた汚

れ等除去に対する補助制度の限度額見直しを検討している。

### 自転車通学への指導徹底を

#### 学校と連携し繰り返し指導する

**問** 自転車通学生について、決まったルールで決まった場所を通るという指導の徹底が必要ではないか。

**答** 通学路を通っているか、また安全対策がなされているか等を含め、学校と連携しながら指導していきたい。

### 不登校は小学1年からの指導を

#### 未然防止のためまずは原因把握

**問** 不登校対策として、小学1年生から、いじめがあった際タブレットで報告するよう指導しては。

**答** まずは不登校の要因が何なのか実態を把握して、未然防止のためにも、家庭と学校と連絡を取りながら指導をしていきたい。



東 育代  
議員



[映像配信ページ]

## 市長マニフェストについて 少子化と人口減少を柱に取り組み

**問** 市長マニフェストに少子化・人口減少対策を掲げてあるが、三つの無償化の成果はどのようなか。

**答** 少しずつ成果が現れている。今後も少子化・人口減少対策を柱に、子育て支援や子育てしやすい環境整備の充実に取り組む。

**問** 保育料無償化の課題と今後の取組を伺う。

**答** 保育園の就園率増加の一方で、保育士の不足という課題がある。保育士拡充と支援に取り組む。

**問** 学童保育施設の拡充を検討すると掲げてある。具体的な

取組を伺う。

**答** 三つの無償化により保育者の就労機会が増え、学童保育利用希望者が増加。高学年や長期休暇時の入所が困難との課題がある。串小校区児童・保護者を対象にアンケート調査を実施。利用ニーズを分析して受入体制の環境整備を検討する。



## スポーツ大会等の在り方は 今にふさわしい形を模索していく

**問** スポーツ大会の在り方は、国や県でも見直し等がある。本市でも、少子高齢化・急激な人口減少、地域のつながりの希薄化などにより、市民スポーツ大会等の選手選考は極めて困難な状況となっている。検討すべき時期になっ

ているのではないか。

**答** 市民スポーツ大会の本来の趣旨は、スポーツの普及、健康づくり、住民相互の親睦でスタートしている。目的を捉え直し、時代の変化に合わせ、今にふさわしい形を模索していく。

**問** パークゴルフ場では、熱中症対策に気を配りながら大会運営がなされているものの、地球温暖化の影響で体調不調を訴える人も複数人出てきている。今後の取組を伺う。

**答** 夏場の気温上昇が著しく、利用者が安全にプレーできる環境づくりが必要と考える。協会や関係団体の意見を聞きながら、入場時刻を早めるなど検討する。



奥吉 拓郎  
議員



[映像配信ページ]

## 洋上風力発電について 推進を前提に意見として承る

**問** 洋上風力発電は自然や景観を損ない、先人の思いを踏みにじり未来世代から奪うものではないか。経済効果は期待値であり、自然とのバランスをどう考えるのか。景観と経済が衝突した場合、市長はどちらを優先するのか。

**答** 脱炭素と地域経済の観点から洋上風力は重要であり、景観や環境への配慮も必要。どちらかを選ぶのではなく、議論を重ねて折り合いをつけ、次世代に責任を持って引き継ぐことが求められている。

**問** 低周波音による健康被害の訴えが市内外で報告されている中、市の認識を問う。また、予防原則に基づき市長が計画に反対する立場を取るべきではないか。市民の不安にどう具体的に向き合うのかについて問う。

**答** 環境省は健康影響との因果関係を認めていない。市民の不安には説明会等で意見を聞き対応する。現時点で計画を進める方針に変わりはない。

**問** 巨大風車は市民感覚に整合するのかが。経済効果212億円、雇用3,401人の根拠と現実性、秋田県の実態との乖離を問う。洋上風力が地域振興や人口減少対策に資するという説明は妥当か。

**答** 市民感覚は職員の姿勢を示す標語であり、洋上風力とは直接結びつけることは難しい。経済効果は最大シナリオに基づく推計で、今後の地元産業の育成が鍵。

秋田の事例は途上段階であり、今後効果が期待されると認識している。

**問** 反対派議員の当選などから住民合意は形成されていないことは明らかである。市長の住民意見の認識について問う。また、協議会に反対意見を持つ住民を加え、透明性を確保するために完全公開とするべきではないか。

**答** 協議会は多様な分野の委員で構成し、資料や議事録は公開済み。市民の不安は法定協議会で意見を述べ、情報共有に努める。反対派の参加や完全公開については意見として承る。





江口 祥子  
議員



[映像配信ページ]

## 空き家対策について

### 発生抑止と適正管理を促す

**問** 空き家対策の現状をどう認識し、取り組んでいるか。

**答** 令和2年から5年にかけて調査した結果1,789戸の空き家があり、空き家の増加は、地域にとって大きな課題である。空き家対策においては、所有者が必要に応じて解体や利活用を含めた取組を行うことが重要である。そのため、市としては、所有者の取組を支援するため、相談窓口の設置、危険家屋解体補助金及び空き家バンク制度を整備し、活用していただけるよう取り組んでいる。

**問** 空き家対策に関する相談窓口や支給制度を市民に知っていただくための周知の取組は。

**答** 空き家相談窓口は、内容が防災、衛生、景観、相続、売買など幅広いため、まずは市民生活課を一義的な窓口として、利活用が見込める物件は企画政策課が対応し、利活用が難しい物件については、市民生活課が対応している。周知については、毎年固定資産税納付書への支援制度パンフレットの同封や、出前講座や相談を通じて、空き家の現状や必要な対策について広く情報提供を行っている。

**問** スマホで通報できる仕組みや通報後の状況を住民へフィードバックする仕組みの検討は。

**答** 現在スマホ等のアプリを活用した通報は実施していないが、市公式 LINE の道路損傷通報システムを参考に、実施に向けて検討を進めたい。通報への対応等

の情報公開については、案件により状況が異なるため、公開の方法等は今後も研究する。

## プレミアム付商品券発行を物価高騰支援策として検討

**問** 物価高騰の現状を踏まえ、国の交付金を活用し、プレミアム付商品券発行の考えはないか。

**答** 市民の皆様へ広く支援が行き渡るプレミアム付商品券発行を支援策の一つとして検討する。

**問** 買いやすさの観点から、家庭への配慮として低額券種の設定や、より柔軟な販売方法や購入しやすい工夫について。

**答** 購入金額を抑える方策として、1セット20枚つづりのものを10枚つづりとして販売したり、分割で購入できる方法を実施してきた。今後市民の声を真摯に受け止め、改善できる分については改善を行っていく。



吉留 良三  
議員



[映像配信ページ]

## 2期目の政策理念は何か

### 小さくても人や物が輝くまちを

**問** 低賃金が続く、高物価に加え税等の負担は所得の半分に迫り生活は困窮している。市民の生活実態も把握した市政遂行を。

**答** 特に物価高騰に起因している構造的なものだ。高齢者の厳しい現実はその通りだ。

**問** 一部の富裕層を除き、政治の光が遠のきつつある。長年の政府の施策の結果だが、市でできることはしっかりやるべきだ。

**答** 生活困窮者の相談も年々増え多くが高齢者。相談内容も複雑化し多様化している。関係各

課等と連携し対応する。

## 地域循環型経済の推進強化を

### 誘客と消費直結の事業をめざす

**問** 格差社会になった地方には、地域循環型経済はこれからも重要な柱だと思う。

**答** 地産地消による地域内調達や地域資源を活用した食品加工による地域外消費の取り込みは大変重要だ。直売所での農林水産物販売や学校給食での地場産野菜等の活用、さらには焼酎用甘藷・梅など連携が図られている。ふるさと納税でも食のまちの発展に寄与している。今後も地域循環型経済の好循環を目指したい。

**問** 串木野駅東口や沖ノ浜レジャーゾーン等の事業は誘客を地域循環経済の観点で、どう付加価値を付けるかだと思う。

**答** 総合運動場等への来訪者を本市での飲食や消費に誘客

することは重要な取り組みだ。季楽館等と連携を図り、直売所や飲食店の利用につながる観光誘客を進める。

## 良質の仕事と共同参画推進を男女の性別役割分担意識見直す

**問** 若者・女性の定着には、良質な仕事と女性の地方での生きづらさの解消がポイントだ。

**答** 良質の働く場は大事で、さらに旧来の価値観の押し付け等の生きづらさの改革が大事だ。

## 外国人との共生社会の推進を育成就労制度で流出を懸念

**問** 外国人なしには企業が成り立たない現状と課題は。

**答** 本市は528人の外国人在住で7割は特定技能や技能実習生今後も人手不足で増加が見込まれるが、新制度で流出も懸念する。多文化共生を一層すすめる。



二井谷 友希  
議員



[映像配信ページ]

## 女性支援について

### 男女共同参画のさらなる推進を

**問** 若年女性流出を少子化対策と結びつけるのではなく女性の人権擁護の観点から課題を解決していく姿勢が必要では。困難な問題を抱える女性への支援に関する法律の施行による対応と今後の取組について伺う。

**答** 男女共同参画社会の実現が重要と考える。多様化する女性の相談ニーズに応えられる体制の整備に努める。

### 串木野健康増進センター駐車場

### 安全に利用できるよう努める

**問** 駐車場が2階にあり、妊婦や乳幼児連れの利用者にとって危険ではないか。

**答** 予約制事業時には正面付近の駐車スペースを確保する。

## 訪問介護事業所について

### 人材確保支援など継続

**問** 市内に事業所が1か所しかなくサービス不足が生じている。市独自の財政支援ができないか。

**答** 特定の事業所への支援ではなく、介護サービス全体に共通する人材確保支援などを継続する。

## 長崎鼻公園再整備について

### 今後も引き続き市民参画を

**問** 市民意見が反映されているのか。今後の運営に関してはどうか。

**答** アンケートやワークショップにより意見を反映。今後も意見交換会などで市民参画を続ける。

## 加齢性難聴への支援について

### 補聴器購入助成を検討

**問** 補聴器購入助成が必要では。

**答** 現状制度はないが今後の高齢者福祉計画策定時に検討。

## 洋上風力発電について

### 市民の理解促進をはかる

**問** 洋上風力は原発代替になるか。原発建設時のような漁業補償はあるか。陸から5kmという近さや住民の不安を踏まえ、計画は中止するべきではないか。

**答** 洋上風力と原発は別の電源であり各々の法令等に従って進められる。洋上風力発電における基金は漁業や地域振興等に活用するもので、原発に関連した漁業補償とは異なる。計画は、国が促進区域を指定し、公募により選定された事業者により検討される。



西田 憲智  
議員



[映像配信ページ]

## 物価高対策について

### 市民へ広く速やかな支援を検討

**問** 国の交付金を活用し、本市全体のキャッシュレス化やデジタル化の推進など付加価値につなげることにより、未来への投資ができるようになる。電子版の商品券やデジタル地域振興券に取り組む考えはないか。

**答** 今回、交付金を活用した商品券事業を実施する場合は、高齢者など電子商品券に不慣れな利用者への配慮等を踏まえ、紙ベースでの商品券事業を行いたい。

**問** 地域イベントでのポイント還元事業について考えを伺う。

**答** 今後の検討にあたり、他自治体での先進事例、更に本市で実施してきた各種事業やイベント等との親和性や市民ニーズも考慮しながら、持続可能で効果的な仕組みづくりに取り組む必要がある。

**問** 地域通貨ペイについて、どのような取組を検討しているか。

**答** 市独自の地域通貨については導入コスト、加入店舗数や利用金額などの課題から導入を断念した経緯がある。民間事業者による地域通貨事業システムを活用した導入については、デジタル化に不慣れな店舗や利用者への配慮等の課題を精査した上で事業実施について検討したい。

## 金融リテラシー教育を充実しては

### 関係機関と連携を図る

**問** 学校ごとに教育内容やレベルに差が生じる可能性、教育者や保護者も専門的知識が不足し

ており経験が少ないという課題を踏まえ、将来を見据えた実践的で体系的な教育が必要ではないか。

**答** 現在、租税教室の講師として、税理士の方等に協力いただいている。様々な関係機関からの講師派遣を含め、今後各学校に検討するよう指導していきたい。

## 外国人に向けた自転車交通の指導

### 広報活動で交通ルールの遵守啓発

**問** 行政が警察と連携し自動車学校等の協力依頼によって交通安全指導等の充実が図れないか。

**答** 以前、市内事業所において警察署と共に出前事業を行った。今後必要があれば、串木野自動車教習所での自転車の乗り方教室などの活動も行っていきたい。

自転車の違反に『青切符』が導入反則金は原付バイクと同等で、対象行為はながらスマホ他100種類以上、本年4月1日から制度開始



福田 清宏  
議員



[映像配信ページ]

### 高齢者の支援対策について 商品券発行に上乗せ支給検討

**問** 物価の高騰等に対応し「ゆとりある生活」を送っていただくために本市独自の取組みとして「国民年金受給者に給付金の支給」は、出来ないか伺う。

**答** 市において、独自に国民年金受給者へ恒久的に給付措置を行うことは、年金種類間の公平性の観点からも困難だと考える。

今回、国の交付金の活用にあたって商品券の発行を予定しており、その中で高齢者の皆様方へ上乗せなどの方法で支給し支援できないか検討していきたい。

### 空き地などの除草について 除草の手配を市が行う手法を検討

**問** 空き地等の除草について生活環境の整備や美化運動の一環として、自治公民館等と合議の上必要経費を支給し、この経費は土地所有者の固定資産税と共に請求する形をとる「(仮称)美化条例の制定」はできないか伺う。

**答** 今後、除草の実施に同意された土地所有者には、事業者等への手配の一部を市が行うなどの手法を検討し管理されない空き地の解消に努めていきたい。

### 公園の整備について 利用者の意見を聞いて対応

**問** かもめ公園ソフトボール場の改良整備は出来ないか伺う。

**答** 利用者の意見を聞いたうえで利用に支障のある箇所については、修繕を行う。

### 案内板の設置について 今年度中に設置する

**問** 多目的グラウンドや総合体育館における催しを周知するために、自動車からの見通しの良い各施設の入り口付近などに案内板の設置は出来ないか伺う。

**答** 総合体育館は、入り口付近の街灯近くの見えやすい所に、また、多目的グラウンドも各種大会や催しを把握できるよう施設の入り口付近に設置する計画である。

### 中国風庭園「冠嶽園」の改築 花川砂防公園と一体的に修復

**問** 「冠嶽園」の遊歩廊(展示室)と八達閣の接合部の柱や壁の改築計画の進捗状況について伺う。

**答** 冠嶽園の単体ではなく周辺の花川溪流や砂防公園などと、一体的な形で今後、冠嶽園の修復は計画していきたい。

## 特別委員会の設置について

### 洋上風力発電事業調査特別委員会

洋上風力発電事業についての調査・研究を行なうことを目的として、委員13人で構成する「洋上風力発電事業調査特別委員会」を設置しました。(設置期限は、令和9年11月12日まで。)

委員長 ◎竹之内 勉  
副委員長 ○竹中 ひかり

委員 ・西 美香 ・二井谷 友希  
・福山 修司郎 ・奥吉 拓郎  
・西田 憲智 ・吉留 良三  
・江口 祥子 ・東 育代  
・瀨田 尚 ・原口 政敏  
・福田 清宏

### 議会広報特別委員会

議会の様子を広く皆様にお知らせするため、「市議会だより」の編集や発行を行うほか、市議会ホームページの充実を図るため、「議会広報特別委員会」を設置しました。(設置期限は、令和11年11月12日まで。)

委員長 ◎西田 憲智  
副委員長 ○西 美香

委員 ・福山 修司郎  
・二井谷 友希  
・竹中 ひかり  
・福田 清宏

# 条例の制定・改正・その他

## 市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定

令和8年4月1日より、「こども誰でも通園制度（乳児等通園支援事業）」が実施されることに伴い、設備や運営に関する基準を定めるものです。

### ○制度概要

対象児童	生後6か月から満3歳未満の保育所等に通っていないこども
実施施設	事業認可を受けた保育所、認定こども園、家庭的保育事業所、幼稚園等
実施方法	① 一般型 保育所等の定員とは別に定員を設定 ② 余裕活用型 保育所等において利用児童が定員に達しない場合に、定員の範囲内で受入れを行う。
利用可能時間	現時点未定（令和7年度は月10時間を限度）
利用料等	現時点未定（令和7年度はこども1人につき1時間300円程度）

**問** 一般型で行う予定の事業所はあるか。

**答** 市内保育所等の各事業所に意向調査を行ったところ、1保育園が実施予定、3保育園が前向きに検討するという結果で、いずれも余裕活用型で検討している。

## 市弓道場条例の一部改正及び市相撲競技場条例の廃止

公共施設等総合管理計画に基づく第1期建物系個別施設計画により、令和8年3月31日をもって串木野弓道場と相撲競技場を廃止します。

## 市議会議員及び市長・副市長・教育長の報酬等に関する条例の一部改正

人事院勧告に基づく、国の特別職の職員の給与に関する法律の改正に準じ、期末手当の支給割合を改定します。

○年間 3.30月⇒3.35月（0.05月分引上げ）

## 市職員の給与に関する条例の一部改正

人事院勧告に伴い、職員の給料表等を改定します。

### ○職員給料表を改定

- ・若年層に重点をおき、平均3.3%引き上げます。
- ・採用市場での競争力向上のため、初任給を大幅に引き上げます。

### ○期末勤勉手当の支給割合を改定

- ・年間 4.6月 ⇒ 4.65月（0.05月分引上げ）

## 指定管理者の指定

令和8年4月1日から令和11年3月31日まで（3年間）の各施設の指定管理者を指定します。

施設名	指定管理者	管理委託料 (年額)
羽島交流センター	れいめい羽島協議会	1,707,000円
生福交流センター	生福地区まちづくり協議会	1,503,000円
冠岳交流センター	冠岳地区まちづくり協議会	1,102,000円
照島交流センター	照島地区まちづくり協議会	1,113,000円
旭交流センター	旭地区まちづくり協議会	979,000円
荒川交流センター	荒川地区まちづくり協議会	995,000円
川南交流センター	支え合う川南みんなの会	499,000円
川北交流センター	川北まちづくり協議会	652,000円
川上交流センター 川上ふれあい公園	川上コミュニティ協議会	1,541,000円
本浦交流センター	本浦地区まちづくり協議会	796,000円
中央交流センター	中央地区まちづくり協議会	1,198,000円
上名交流センター	上名地区まちづくり協議会	1,377,000円
野平交流センター	野平地区コミュニティ協議会	736,000円
土川交流センター	土川自治公民館	681,000円
観音ヶ池市民の森	㈱石原建設	6,050,000円
串木野駅前駐車場 市来駅前駐車場 串木野駅前広場 神村学園駅前広場 市来駅前広場	(有)東洋ベンディング	1,953,000円
総合体育館	Fアリーナいちき串木野共同事業体	27,637,000円

# 12月定例会補正予算

9億8,931万8,000円の追加計上

物価高騰対応重点支援、人事院勧告に伴う人件費 など

《一般会計予算総額 213億3,112万5,000円に》

## 一般会計

### 歳入の主なもの

●地方交付税 1億9,710万円

●寄附金 22万円

◆市制施行20周年記念事業寄附金 2万円

(寄附者：鹿児島県日置薬剤師会、  
関東地区串木野高校同窓会)

◆薩摩藩英国留学生記念館寄附金 20万円

(寄附者：アンナ・ディングリー氏  
(UKEkiden 創設者兼 CEO))

●市債の追加 6,370万円

道路整備事業債・消防防災施設整備事業債・小学校施設整備事業債・文化施設整備事業債

●小規模簡易水道事業水道使用料

▲2万円

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受ける市民の負担を軽減するため、3月分のうち奇数月検針分の水道料金の基本料金を免除することに伴う使用料の減額です。

●物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 3億8,775万円

### 歳出の主なもの

●戸籍システム及び附票システム標準化事業 ▲611万円

附票システムの標準化作業の期間延長対応による令和7年度事業費の減額です。

●コンビニ交付システム更新事業

358万円

コンビニ交付システム更新事業の経費に掛かる経費の経費の計上です。

●障害者総合支援法介護給付等事業

1億7,176万円

年間利用見込みの増加に伴う介護給付費や訓練等給付費の追加です。

●児童発達支援事業

7,019万円

年間利用見込みの増加に伴う扶助費の追加です。

●産後ケア事業

140万円

年間利用見込みの増加に伴う委託料の追加です。

●地方卸売市場施設整備事業国県補助金返還金

3,038万円

日置北部公設地方卸売市場を令和5年4月に廃止したことに伴う国県補助金返還金の計上です。

●道路維持費

1,150万円

市道の維持補修費の追加です。

●都心平江線道路改良事業

3,000万円

排水路及び護岸工事費の追加です。

●住宅管理費

200万円

市営住宅の維持補修費の追加です。

●教職員住宅管理費

68万円

教職員住宅の維持補修費の追加です。

●いちきアクアホール非常用発電設備改修事業

3,080万円

アクアホール非常用発電設備を改修するための工事費の追加です。

## ●水道事業会計繰出 1億2,750万円

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受ける市民や事業者の負担を軽減するため、10か月分の水道料金の基本料金を免除することに伴う費用の追加です。

## ●物価高対応子育て応援手当支給事業 7,350万円

物価高の影響が長期化し、特にその影響を強く受けている子育て世代を力強く支援し、子どもたちの健やかな成長を応援する観点から物価高対応子育て応援手当を支給します。

○児童1人につき2万円

## ●まぐろ漁業者への燃油価格高騰緊急対策支援事業 2,819万円

外国で燃油補給を行うまぐろ漁船は、円安の影響で燃油価格の高騰により大きな影響を受けているため、まぐろ漁業者への支援として、漁業経営セーフティネット構築事業への加入・継続のために積み立てる漁業者負担金分の資金の1/6以内を支援します。

## ●プレミアム付商品券事業 3億3,555万円

食料品等の価格高騰が市民生活や地域経済に及ぼす影響を緩和するため、市民への支援と地域経済の活性化を目的にプレミアム付商品券を発行することで、市民の経済的負担を軽減するとともに、地域経済の循環を図るものです。

- ・販売価格：1冊10枚綴2,500円  
(商品券額面5,000円)
  - ・購入限度額：市民一人当たり最大4冊
  - ・利用期限：令和8年8月31日まで
  - ・利用可能事業所：市内に事業所がある事業者で取扱い登録をした店舗
- ※75歳以上の市民には、2冊無料引換

**問** 本市在籍の外国人の対応は。

**答** 本市に在住する外国人も対象となる。

**問** 施設入所者の対応は。

**答** 施設に希望を確認し、希望があった際は、職員が施設に出向き、対応していく予定である。

## 特別会計

国民健康保険特別会計 153万円

◆会計年度任用職員報酬等の追加

介護保険特別会計 111万円

◆会計年度任用職員報酬等の追加

## 水道事業会計

### 歳入

●給水収益の減額 ▲625万円

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受ける市民や事業者の負担を軽減するため、3月分のうち奇数月検針分の水道料金の基本料金を免除することに伴う収益の減額です。

●他会計補助金 625万円

3月分のうち奇数月検針分の基本料金を免除することに伴う一般会計からの補助金です。

## 表敬訪問



©中日ドラゴンズ

12月26日(金)に、本市出身で元プロ野球選手の飯山裕志氏が、表敬訪問されました。

現在は中日ドラゴンズ2軍監督を務めており、これからもさらなるご活躍を期待いたします。

# 12月定例会の表決結果

提案された議案について、議長を除く 13 人の議員による採決を行いました。

## ■ 全会一致で可決・承認された議案等

<p><b>【条 例】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市職員の公益的法人等への派遣に関する条例の制定</li> <li>・市職員等の旅費に関する条例の一部改正</li> <li>・市火災予防条例及び市火入れに関する条例の一部改正</li> <li>・児童福祉法等の一部を改正する法律の施行等に伴う関係条例の整備に関する条例の制定</li> <li>・市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正</li> <li>・市弓道場条例の一部改正</li> <li>・市相撲競技場条例の廃止</li> <li>・市職員の給与に関する条例の一部改正</li> </ul> <p><b>【令和 7 年度補正予算関係】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般会計（第 5 号・第 6 号）</li> <li>・国民健康保険特別会計（第 2 号）</li> <li>・介護保険特別会計（第 2 号）</li> <li>・水道事業会計（第 2 号）</li> </ul>	<p><b>【指定管理議案】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・羽島交流センター</li> <li>・生福交流センター</li> <li>・冠岳交流センター</li> <li>・照島交流センター</li> <li>・旭交流センター</li> <li>・荒川交流センター</li> <li>・川南交流センター</li> <li>・川北交流センター</li> <li>・川上交流センター等</li> <li>・本浦交流センター</li> <li>・中央交流センター</li> <li>・上名交流センター</li> <li>・野平交流センター</li> <li>・土川交流センター</li> <li>・観音ヶ池市民の森</li> <li>・駅前駐車場等</li> <li>・総合体育館</li> </ul>
--	---

## ■ 賛否が分かれた議案

○は賛成、●は反対、\*議長職のため表決に参加しない

議案番号	議案名	議員氏名	西美香	二井谷友希	福山修司郎	奥吉拓郎	竹中ひかり	西田憲智	吉留良三	江口祥子	東育代	濱田尚	竹之内勉	原口政敏	福田清宏	松崎幹夫	
議案第 59 号	いちき串木野市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について		○	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*
議案第 83 号	いちき串木野市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について		○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*
議案第 84 号	いちき串木野市市長、副市長及び教育長の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について		○	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*
議案第 86 号	いちき串木野市副市長の選任について		無記名投票（賛成 12, 反対 1）													*	

# 令和8年第1回(3月)定例会の日程(案)

日	月	火	水	木	金	土
2/15	16	17	18	19	20 本会議 (開会日・議案質疑)	21
22	23 	24 総務厚生委員会	25 産業教育委員会	26	27	28
3/1	2	3	4	5 一般質問	6 一般質問	7
8	9 本会議 (議案質疑)	10 総務厚生委員会	11	12 産業教育委員会	13	14
15	16	17	18	19	20 	21
	予算審査特別委員会					
22	23	24	25	26	27 本会議(最終日)	28

## 議会の動き (令和7年11月～令和8年1月)

### 11月

- 4日 鹿児島県市議会議長会臨時総会
- 14日 議員懇談会
- 17日 新議員説明会
- 21日 議員全員協議会・市議会臨時会  
常任委員会(総務厚生・産業教育)  
議会運営委員会

### 12月

- 1日 議会運営委員会
- 3日 議員全員協議会  
本会議(開会日・議案質疑)
- 11日 一般質問
- 12日 一般質問  
議会広報特別委員会
- 15日 常任委員会(総務厚生委員会)
- 16日 常任委員会(産業教育委員会)
- 18日 第3回衛生処理組合議会定例会  
議会広報特別委員会
- 23日 議会運営委員会
- 25日 議員全員協議会・本会議(最終日)  
議会広報特別委員会

### 1月

- 5日 仕事始め・議員新年初顔合わせ  
新春賀詞交歓会
- 13日 議会広報特別委員会
- 19日 鹿児島県市議会議長会臨時総会  
議会広報特別委員会
- 20日 鹿児島県市議会議員研修会
- 22日 議員と語る会
- 30日 議員と語る会

## 表紙写真募集!

次号の表紙写真を募集します。  
 応募期限は **4月5日**まで。  
 ※詳しくは市のホームページをご覧ください。

議会だより

★応募はこちらから 



## 編集後記

昨年の改選により、新人議員5名をはじめ議員14名一丸となり、これからも「市民の負託に応える議会」更には「魅力ある議会」をめざし前向きに取り組んでまいります。

また、新たな議会広報特別委員会メンバーとして、初めてとなる議会だより発行となりますが、引き続き分かりやすく伝わる広報、興味や関心を持っていただけるよう努めてまいりますので、今後ともご支援・ご協力をお願いいたします。本号も、ご愛読賜りありがとうございます。 (西田 憲智)

## 議会広報特別委員会

- 委員長 西田 憲智
- 副委員長 西 美香
- 委員 二井谷 友希
- // 福山 修司郎
- // 竹中 ひかり
- // 福田 清宏